

トランザス、インテルキャピタルに対し 第三者割当増資を実施 ～アジア市場への事業展開を加速～

最適品質を追求した IT 端末機の開発・製造を行う株式会社トランザス（本社：横浜市西区、社長：藤吉 英彦）は、インテル コーポレーションがグローバルに展開する投資部門 インテル キャピタル（本部：米国カリフォルニア州サンタクララ）を引受先とする第三者割当増資を平成 27 年 12 月に実施いたしましたので、お知らせ致します。

■ 株式会社トランザスについて

トランザスは、独自に開発・製造した IT 端末機（ターミナル）およびそれを利用したシステムを通じて、世の中に無い新しいサービスを創造することを目的に、ターミナルソリューション事業を展開しております。

法人・ホテル向けの IP 放送、VOD（ビデオオンデマンド）視聴用ターミナルであるセットトップボックス（STB）を中心にそれを利用したデジタルサイネージやタッチパネルディスプレイの開発・製造、それらを運用するためのシステムを開発・提供しております。

平成 28 年 1 月からは、家庭用テレビ向けサービスプラットフォーム「dongleeTV（ドングリーTV）」に関するサービスを開始いたしました。

「dongleeTV（ドングリーTV）」は、小型 STB 端末「donglee」を自宅テレビ（以下、「TV」といいます）に差し込むことで TV を情報掲示板とするサービスです。本サービスでは、TV に様々な情報やコンテンツを表示することができるとともに、TV をインターネット端末として利用することも可能とするサービスプラットフォームです。さらには、スマートメーターの電力量をリアルタイムで取得する Wi-SUN 規格対応の USB ドングルを「donglee」に接続すれば、「dongleeTV」上で家庭内での電力使用状況を表示することもできます（利用条件があります。サービス内容等の詳細は、平成 28 年 1 月 5 日付プレスリリース「電気使用状況の見える化もできる家庭用テレビ向けサービスプラットフォーム「dongleeTV」事業を取得」をご覧ください。）

■ 第三者割当増資の背景

今回、新たに株主に迎えたインテル キャピタルは、世界でも有数のベンチャー投資ファンドであり、その投資対象とそのネットワークは世界中に広がっております。

トランザスでは、これまでのターミナルおよびそれを使用した各種システムの開発・製造経験を活かして、本年度中にアジア圏を中心に海外への事業展開を行う計画であり、また、「dongleeTV」、現在開発中のウェアラブルデバイスを始めとした新規サービスを展開するうえで、インテル キャピタルが持つ情報・ネットワークは、海外展開・新規事業展開のスピードを速め、トランザスにとって大きな財産となると判断しております。

インテル キャピタルの持つ情報・ネットワークと調達した資金により、技術力向上、販売網拡充を行い、早期の株式上場を目指してまいります。

■ インテル キャピタルについて

インテル キャピタルはインテルの投資・M&A 部門で、革新的な技術をもった世界中の新興企業を支援しています。インテル キャピタルの投資対象は、コンピューティングならびにスマート・デバイス、クラウド、データセンター、セキュリティ、IoT（Internet of Things）、ウェアラブル／ロボティクス技術、半導体製造技術といった分野でハードウェア、ソフトウェアおよびサービスを提供している企業です。インテル キャピタルは、1991 年以来、57 カ国の 1,400 以上の企業に累積で 116 億ドル以上を投資してきました。これまでに、投資先企業の内 212 社が世界中の様々な株式市場で株式を公開し、また 381 社が第三者の企業により買収または吸収されました。インテル キャピタルに関する情報は、<http://www.intelcapital.com/>で入手できます。

<株式会社トランザス> <http://www.tranzas.co.jp/>

名 称：株式会社トランザス

所在地：神奈川県横浜市西区みなとみらい二丁目 2 番 1 号

設 立：平成 7 年 1 月

代 表：代表取締役社長 藤吉 英彦

資本金：1 億 1,052 万円（2016 年 2 月末）

本リリースに関するお問い合わせはこちらまで

株式会社トランザス 担当：宮島、岩田 pr@tranzas.co.jp

Tel:045-650-7000 FAX：045-650-7600